

## クエの季節がやってきた —クエ・フェア開催—



10月13日(土)、九絵の町づくり推進実行委員会(山田理司委員長)がクエのまちPRイベント「クエ・フェア」を開催。多くの観光客が県内外から訪れました。

今年も開場前からクエ料理を求めて、食券販売所には長い行列ができるなど大賑わい。日本一のクエ鍋や、クエ飯、クエ唐揚げを受け取ると、早速テーブル席で名物を味わっていました。また、今年是和歌山在住のベトナムの方々も出店してくれ、ベトナム料理である「フォー」を配布。本場の味を求めて、大勢のお客さんが訪れていました。

ステージでは、和歌山県住みます芸人「わんだーらんど」のトークショーや、シンガーソングライター「さつきのあき」さんによるライブショー、北出病院の「消炎鎮痛楽団」の演奏会、「琉風会」による沖縄エイサーの演舞などが披露され、会場は熱気に包まれました。クエの解体ショーでは、専用のナタと木槌を使って大きなクエを解体する風景に来場者は目が釘付けに。

他にもクエの重さ当てクイズ、ビンゴゲームなどで、大いに盛り上がりました。

最後には、もち投げを行い、来場者はクエ尽くしの一日を堪能しました。



## 人生の先輩に感謝 — 日高町敬老会を開催 —

9月27日(木)、日高町農村環境改善センターにおいて、高齢者を敬愛し、長寿を祝う日高町敬老会を開催しました。

当日は、招待した70歳以上の高齢者や一般の方々およそ600人が集まり、松本町長が模範老人の方々へ感謝状と記念品を贈呈。

また、式典終了後には宮地才サムさんによる歌謡ショーや、君島遼さんによるものまねショーが行われ、会場からは大きな拍手が送られました。



## スマホ・ケータイと正しくつきあうために — 日高中・「スマホ・ケータイ人権教室」 —

10月1日(月)、日高中学校(柴田耕治校長)にて、全校生徒を対象に「スマホ・ケータイ人権教室」が行われました。

これは、和歌山地方事務局と県人権擁護委員連合会が主催するもので、当日は、NTTドコモから講師を招き、スマホ・ケータイ安全教室として、メールやSNS等で「トラブルに巻き込まれない」「使う側のモラルを守る」力を身に付け、トラブルを未然に防ぐ為の知識や心構えを勉強。また、人権擁護委員の前田氏と楠山氏による人権教室では、「SNS等で、相手を中傷する書き込みは、自分では深く考えていないことでも、相手の心を傷つけ、人権を侵害するものである。」ということなどを学びました。

